

- 総務課から……………2～4
- 税務課・民生課から……………5
- 総務課から……………6
- 教育委員会から……………7
- 総務課から……………8
- スポーツ……………9
- 民生課から……………10
- 談話室・行事予定……………11
- けっばる蓬田人・戸籍の窓口……………12

広報

よもぎた



ダシはこれ 焼干しが良い！

鰯は、いわゆる大衆魚として親しまれて来ました。刺身で、煮て、焼いて、干して、酢のものにして、カマボコにしてとさまざまな食べ方があり、美味であります。新しいものも、焼いて冷めたものもカヤギ（貝焼き）にしますが、これもまたおいしいものです。

そう言えば、鰯の利用法には写真のようにダシにする方法もありました。

これは焼干しですが、煮干しにもされます。

少し前までは、ごく普通に味噌汁などに入っていて、ダシと言えば鰯でしたが、この頃ではなかなか手の届かないものになりました。

小さいものでこのダシをつくり、都会人の酒の「おつまみ」として売り出し「むらおこし」の戦略としているところもあります。

昔は、肥料にするほどとれたこの鰯も、段々とれなくなってきたと言います。

12月  
昭和63年



昭和六十二年度決算が九月定例議会に提出され、十月十三日の臨時議会において認定されました。

普通会計（一般会計十学校給食センター特別会計）において前年度と比較すると、歳入歳出ともに21・0%の大幅な減額となっています。これは、新農業構造改善事業の完了によるためです。

みなさんが納めた村税や地方交付税、国・県支出金などが、どのくらい入り、どのような形で支出されているかをまとめてみました。

● 昭和62年度決算認定される

● 締めて十四億二千六百九十三万六千円

● 入ったお金

依存財源 77,4%			自主財源 22,6%		
	千円	%		千円	%
地方譲与税	26,393	1.8	村税	164,216	11.2
自動車取得税交付金	16,146	1.1	分担金・負担金	904	0.1
地方交付税	844,522	57.6	使用料・手数料	20,420	1.4
交通安全対策特別交付金	1,167	0.1	財産収入	7,906	0.5
国庫支出金	68,184	4.7	繰入金	72,130	4.9
県支出金	76,644	5.2	繰越金	24,359	1.7
村債	101,800	6.9	諸収入	40,939	2.8
小計	1,134,856	77.4	小計	330,874	22.6
<b>合計 1,465,730,000円</b>					

村民1人からいただいた村税(総額38,612円)の状況

村民税  13,550円	法人税  1,098円	固定資産税  17,849円	軽自動車税  811円	村たばこ消費税  3,709円	電気税  1,519円	※昭和63年3月 31日現在人口 4,253人で算出 木材引取税 76円
---	--	---	--	--	--	---



▶ 性質別に見た歳出

区 分	決 算 額	構成比(%)	前年度と比 較増減(%)
義務的経費	705,037	49.4	0.3
人件費	509,499	35.7	△ 1.0
扶助費	21,028	1.5	1.5
公債	174,510	12.2	12.2
投資的経費	298,188	20.9	△ 56.5
1 普通建設事業費	276,226	19.4	△ 56.3
補助事業	106,216	7.5	△ 73.5
単独事業	170,010	11.9	△ 26.7
2 災害復旧事業費	21,962	1.5	△ 59.5
補助事業	20,255	1.4	△ 61.6
単独事業	1,707	0.1	16.3
その他	423,711	29.7	1.9
物件費	147,796	10.4	△ 5.0
維持補修費	27,586	1.9	4.4
補助費等	121,875	8.5	1.5
積立金	76,000	5.3	16.9
投資出資貸付金	3,858	0.3	56.8
繰出金	46,596	3.3	0.3
歳出合計	1,426,936	100	△ 21.0

▶ 目的別に見た歳出

議 会 費

**47,837千円(3.4%)**

- ・議員報酬……………27,253千円
- ・議員活動費……………4,738千円

総 務 費

**271,528千円(19.0%)**

- ・積立金(財調・減債) 61,000千円
- ・交通安全対策費……………2,400千円
- ・財産管理費……………28,936千円

民 生 費

**134,420千円(9.4%)**

- ・老人福祉費……………23,610千円
- ・保育所……………63,142千円
- ・児童館……………12,876千円

衛 生 費

**73,858千円(5.2%)**

- ・地区環境整備組合負担金 23,053千円
- ・老人保健事業……………11,450千円
- ・婦人の健康づくり……………1,257千円

労 働 費

**457千円(0.0%)**

- ・労働者協議会補助金……………135千円
- ・出稼援護事業費……………80千円

農 林 水 産 業 費

**195,182千円(13.7%)**

- ・農道整備……………26,758千円
- ・ため池整備……………10,689千円
- ・農免農道整備……………18,025千円
- ・水田農業確立対策……………13,122千円
- ・公社営畜産基地建設 1,624千円
- ・集団間伐……………5,332千円
- ・部分林下刈工事……………633千円
- ・沿岸漁業振興対策……………4,772千円

教 育 費

**238,132万円(16.7%)**

- ・教員住宅償還金……………8,219千円
- ・小学校費……………55,939千円
- ・中学校費……………25,165千円
- ・幼稚園費……………12,475千円
- ・学校給食費……………51,753千円
- ・スキー場運営費……………3,239千円

商 工 費

**7,013千円(0.5%)**

- ・商工会館建設補助……………1,000千円
- ・村おこし補助……………300千円
- ・信用保証協会出損金……………150千円

土 木 費

**201,473千円(14.1%)**

- ・板木沢川改修工事……………77,779千円
- ・除雪ドーザ購入……………20,286千円
- ・蓬田漁港改修……………6,800千円
- ・道路改良工事……………31,124千円
- ・除排雪経費……………10,809千円

災 害 復 旧 費

**21,962千円(1.5%)**

- ・農地等災害復旧……………11,109千円
- ・一般公共災害復旧……………10,853千円

消 防 費

**60,564千円(4.3%)**

- ・広域消防負担金……………33,685千円
- ・防火水槽新設……………11,656千円
- ・モーターサイレン設置……………1,305千円

公 債 費

**174,510千円(12.2%)**

- ・元金……………100,400千円
- ・利子……………74,110千円

村民1人に使われた村のお金(総額335,513円)の状況

<p>総務費</p>  <p>63,844円</p>	<p>民生費</p>  <p>31,606円</p>	<p>農林水産業費</p>  <p>45,893円</p>	<p>土木費</p>  <p>47,372円</p>	<p>教育費</p>  <p>55,992円</p>	<p>公債費</p>  <p>41,032円</p>	<p>議会費 11,248円</p> <p>衛生費 17,366円</p> <p>労働費 107円</p> <p>商工費 1,649円</p> <p>消防費 14,240円</p> <p>災害復旧費 5,164円</p>
---	---	--	---	---	---	--

● 出たお金

## 国民健康保険特別会計

加入者からいただいた国保税	
一世帯当り	189,907円
一人当り	56,403円

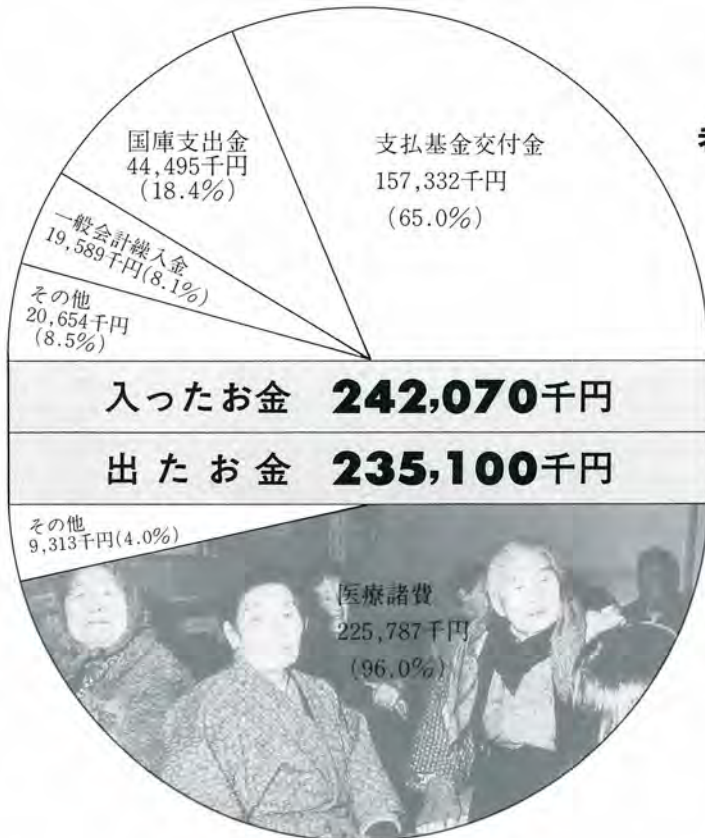
加入者に支払った医療費	
一世帯当り	304,214円
一人当り	90,350円

- ※昭和63.3.31現在
- 加入世帯 703世帯
  - 加入者数 2,367人



# 国民健康保険特別会計

収支  
決算



## 老人保健特別会計

医療受給者に支払った	医療費
一人当り	553,398円

※昭和63.3.31現在  
医療受給者対象者数  
408人

# 老人保健特別会計

収支  
決算



# 知って得する税コーナー

## 七五三教育

「かわゆくば、三つ叱って五つほめ、七つ教えて良き人にせよ」  
よく言われる「七五三教育」の故事です。

家庭での教育にしろ、学校や社会での教育にしろ、人に教えるということは難しいものです。先人もいろいろ悩み苦しんだようで、この故事以外にも多くの格言やことわざが残されています。

山本五十六の教育信条はこうでした。  
「やってみて、言ってみて聞かす。その意味からは「我以外、皆、我が師」と言った吉川英治の言葉が租税教育にはピッタリかもしれません。」

「やってみて、言ってみて聞かす。その意味からは「我以外、皆、我が師」と言った吉川英治の言葉が租税教育にはピッタリかもしれません。」

## 年末調整を忘れずに

年末調整は、サラリーマンにとって確定申告に代わる大切な手続きです。

今年中に、結婚や出産などで扶養親族に異動があった人、国民年金や生命保険料を支払った人などは、勤務先に忘れ

## 生活と福祉の相談

### 福祉事務所からのお知らせ

福祉事務所では、くらしや困りごとについての相談やご援助のための窓口を開いております。どうぞご利用ください。

#### 相談内容

- ▼子供の相談
- 子供の進学、就職、結婚のことでお困りの方。
- 家庭の事情のため、子供を育てることにお困りの方。
- しつけや育て方でお困りの方。
- 体や心の病気（障害）でお困りの方。
- 母子寮や婦人保護施設に入所したい方。
- ▼非行や学校の問題などでお困りの方。
- ちえおくれの人がいるためお困りの方。
- ▼お年よりの相談
- 生活や職業の訓練を受けた方。
- ねたきり、ひとりぐらしなどでお困りの方。
- 療育手帳が必要な方。
- 家庭としつくり行かずお困りの方。
- 施設に入所したい方。
- くらしや病気でお困りの方。
- ▼くらしの相談
- 老人ホームに入所したい方。
- 生活や病院のお金などでお困りの家庭。
- ▼体が不自由な方の相談
- 団体活動の相談
- 体が不自由なためお困りの方。
- 老人クラブ、母子会、身体障害者福祉会など、社会福祉社についての色々な活動をした方々。
- 必要の方。
- 職業のくんれんを受けたい方。
- 施設に入所したい方。
- ▼母子家庭やご婦人などの相談

## 所得税第二期分の納付はお早めに！

### 所得税第二期分の納付はお早めに！

所得税の予定納税第二期分の納期は十一月三十日までです。納税は期限内にすませましょう。

納期限までに納税されない場合は本税のほかに、延滞税がかかりますのでご注意ください。

県・村民税第4期

国民健康保険税第5期

納付期限は11月30日です！

# 第四十回人権週間

## 十二月四日から十日まで

十二月四日から十日までは「第四十回人権週間」です。昭和二十三年十二月十日、

第三回国際連合総会で世界人権宣言が採択されて以来、国連ではこれを記念し、毎年十二月十日を「人権デー」と定め、各国では、基本的人権尊重の精神を徹底させるための記念行事を実施しています。

わが国では、「人権デー」を最終日とする一週間を「人権週間」と定めています。特に本年は、世界人権宣言四十周年に当たることを記念して、青森地方事務局と青森県人権擁護委員連合会では、次の強調事項を掲げ、県民の皆さんに人権尊重思想の大切さと呼びかけています。

◎女性の地位を高めよう。  
◎障害者の完全参加と平等を実施しよう。

「人権週間」にあたり、私たち一人ひとりが、人権について考え、明るく豊かな社会をつくりましょう。

なお、毎日の生活の中で困りのときは、青森地方事務局人権擁護課（青森市長島四丁目二十三番四号、電話〇一七七一七六六二三一）またご相談下さい。相談は無料、秘密は厳守します。

◎国際化時代にふさわしい人権意識を育てよう。

◎いじめ、休みの根を絶とう。

◎部落差別をなくそう。

氏名	住所	電話
坂本 繁男	中沢 二七―三〇八	
木村 金助	瀬辺地 二七―三三二	
小狼 柏雄	郷沢 二七―〇二五	

## 暮らしと電気安全

電気器具を買うときは安全マークを！  
(財)東北電気保安協会



十二月上旬、中旬はプレゼント（歳暮）の季節です。歳暮は、その年一年お世話になったお礼の意味をこめて行う贈り物です。一般には、親・親戚などへ贈りますが、最近では知人など幅広く贈るようになってきました。

## 検察審査会を知っていますか

あなたも審査員に選ばれるかもしれません

検察審査会とは……選挙権を有する国民の中から選ばれた十一人の検察審査員が、いわば一般の国民を代表して、検察官が事件を起訴しなかったこと（不起訴処分）のよしあしを審査するのを主な仕事とするところです。犯罪の被害にあった人や犯罪を告訴・告発した人から、検察官の不起訴処分を不服として、検察審査会に申立てがあったとき審査を始めます。

町村の選挙管理委員会が、選挙人名簿に基づいて、くじで審査員の候補者を選びます。その中から検察審査会事務局長が再びくじで審査員を決めます。（審査員に欠員ができたときや審査会議に欠席したときに備えて、同数の補充員も選ばれます。）審査員及び補充員の任期は六か月です。

審査の方法……十一人の検察審査会全員が出席し、審査会議を開いて、事件の記録を調べたり、必要に応じて証人を取り立て、実地見分をした後、不起訴処分のよしあしを審査します。

審査の結果……更に詳しく捜査をすべきである（不起訴不当）とか起訴をすべきである（起訴相当）という議決があった場合には、検察官は、この議決を参考にして事件を再検討します。その結果、起訴をするのが相当であるとの結論に達したときは起訴の手続きがとられます。

◎相談や申立てについての費用は一切無料で秘密は固く守られます。

所在地  
青森市長島一丁目三番二六号（裁判所内）  
青森検察審査会事務局  
☎〇一七七一七二二―五三五



# 創立20周年を迎える

## 村子ども会・育成連絡協議会

十二月四日に式典挙

蓬田村子ども会連合会（佐々木尚之会長）と蓬田村子ども会育成連絡協議会（佐井勝治会長）は、十二月四日（日）午後一時から、蓬田村トレーニングセンターにおいて創立二十周年記念式典を挙

行することになりました。この式典では、長年にわたるり子ども会活動に貢献された歴代の連合会会長五名、連絡協議会会長六名、個人十一名、団体一団体にそれぞれ感謝状が授与されることになってい

ます。この式典は三年前から計画され、資金づくりのため村内廃品回収を春・秋と二回毎年実施して来

ました。また、式典後には子ども会活動の二十年を振り返る手づくりの記念誌を発行する計画もあります。



資金集めの廃品回収



### 募集しています！ ソフトミニバレーチーム

村体育協会では、今、ソフトミニバレーボールのチームを募集しています。

試合には柔らかいゴム・ボールを使用するため突き指の心配もなく、腕も痛くなりません。

気軽にチームを作り、多数ご参加下さい。

▼チーム編成 四人（年齢、性別自由）

▼期間 一月下旬から三月（週一〜二回）

▼場所 農業者トレーニングセンター

▼時間 夜七時から八時四十分まで

▼試合形式 リーグ戦

▼申込み先 村体協事務局（役場民生課 柿崎真人）、トレーニングセンター、社会教育課

▼申込み締切り 十二月五日

## オープンは十二月二十四日

### 村簡易スキー場

スキーヤー待望のシーズンになりました。今年で三季目を迎える村簡易スキー場は、十二月二十四日から三月二十日まで開設します。

開設日は、小、中学校冬休み中は、日中も開設しますが、冬休み後は、日曜、祝日と土曜日の午後が日中の開設日となります。またナイターは、火、木、土曜日の午後五時から、火・木曜日は午後八時三十分まで、土曜日は午後九時まで開設します。

今年も、快適に滑れるように改良をくわえています。まず、リフトを五十m下の方へ延ばしリフト乗り場を下げました。これによりスロープも五十m長くなりゆっくりに滑れるようになりました。

また、ゲレンデに簡易トイレを三棟設置します。

スキー場での催し物は、第三回東郡スキー大会をはじめ、子ども会雪上運動会、少年スキー教室、成人スキー教室などを予定しています。また、



歩くスキーも開設期間中は無料で貸出しします。

年々、全国でもスキー熱が高まって来ていますが、当スキー場でも家族で、弁当や水筒持参でスキーを楽しむ光景が見られてきました。景色もすばらしいので、ぜひ一度スキー場へおいで下さい。

なお、利用料金は昨年同様で左の通りです。

区分	大人	小人
半日券	二五〇円	一〇〇円
シーズン券	三、五〇〇円	一、〇〇〇円

# ルーツを訪ねて

## 北海道から来村



去る十一月十六日(水)に、「わが地方のルーツは、津軽の蓬田村である」と北海道から十人のお客さんが役場を訪れました。

一行は、北海道古宇(ふるう)郡の泊村と神恵内(かもうえない)村、岩内郡の岩内町と共和町の近隣四町村からなる岩宇(がんう)四ヶ町村地域振興連絡協議会から派遣された郷土史家五人と役場職員五人でした。

北海道古宇郡泊村はご存じのとおり、わが村出身の田中福松さんという方がにしん漁で大成功をおさめ、今は小樽市の文化財となっている有名な「にしん御殿」を建設した所であります。

この日は、午後一時から役場二階の会議室で懇談会が持たれました。

懇談会は、八戸村長から歓迎のあいさつがなされ、続いて岩宇側の蜂谷寅雄団長(泊村)が概略次のとおりあいさつを始めて始まりました。

「蓬田村の武井(三右衛門)家と田中家出身者が、わが泊村の発展に大きく寄与しました。今、村は日本一の過疎村であるため振興を図ろうと事業を展開中でありませす。今回は、過去を振り返り新たな発

展を期したいと言うことで視察に来ました」

その後、各町村からそれぞれ過去・現状等が話され、約二時間にわたった懇談は「これを契機に、今後は互いにお付合いをしましょう」ということで終了しました。

懇談後、一行は阿弥陀川の正法院、蓬田の大館城跡、広瀬の八幡宮をそれぞれ視察し、正法院では佐藤住職の説明のもと円空仏を拝観、大館城跡では巨大な壕(ほり)跡を見学、広瀬八幡宮では田中福松氏寄進の御影石製鳥居を見て感慨を深めたようです。

中沢の川島旅館に宿泊し翌日帰郷した一行から「ぜひ蓬田村の人にも北海道においでいただきたい。待っています」と伝言がありました。

# 成功のうちを終了

## 第八回村民祭

十一月五・六日の両日、中学校体育館と農業者トレーニングセンターを会場に第八回村民祭(坂本祐一実行委員長)が開催されました。

今年は「活力」がテーマで、文化展には古文書、書、絵、手工芸、大豆活用料理、盆栽、写真、わが家の宝物、生花、川柳、ドライフラワーが並び、陶芸の実演、ワープロ・パソコンコーナー、茶席等が設けられ、グランドではリモコン飛行機のデモ・フライトもありました。

健康展は「働き盛りの健康管理」短命村返上をめざして「農業展は「生産性の高



# 回文募集

## 新コーナー設置

「るすをする」や「たけやぶやけた」は、上から読んで下から読んで同じに読める文で、このような文を回文といいます。

9月に当村で講演をされた伊奈かつべいさんは知る人ぞ知る回文の達人です。

その時、記念につくってくれたのが「北路来るさ良し蓬田 滝も良しよ 去る黒滝」というわが村を代表する滝の名をたくみに読みこんだものでした。

このたび、当紙は新コーナーとして「回文は楽しいべ」を設置し一般に募集することにいたしました。

賞品・賞金はありません。

どうぞ、ふるってご応募下さい。



# 全国大会初出場で堂々の入賞

## 青年会女子ソフトボール部善戦!



「友愛と共励」をテーマに、十一月四日から七日までの四日間、東京都を会場に全国から七千人の若者を集めて第三十七回全国青年大会が開催されました。

在京合わせて三十人からなる応援団の大声援を受けて、二回線を勝ち進み、準々決勝に期待がかけられました。(ここで、八位決定)場所を移し駒沢軟式野球場で行われた二日目の第三回戦

選手は、六月の末から雨の日も風の日も休むことなく練習を重ね、会はそれを充分に支え、村人はカンパし、言わば皆の力でこの実りを手にすることができました。

開会式は四日に国立競技場で開催され、青森県選手団(百九十九名)として、わが村選手・役員もリングを片手に堂々と入場しました。

は、運悪く今大会屈指の強さを誇り優勝候補と目されている熊本県チームとの対戦となりました。

◇第一回戦  
青森(蓬田) 6-1 鹿児島  
◇第二回戦  
青森(蓬田) 12-1 香川  
◇準々決勝  
熊本7-2 青森(蓬田)

栄えある青森県代表としてわが村が出場したのは二十六チームが参加した女子ソフトボールの部で、五・六日の二日間にわたり熱戦が繰り広げられました。

準決勝進出をかけたこの試合、選手にかかるプレッシャーも大きく惜しくも負けてしまいました。(優勝は熊本県)しかし、初めて出場した全国大会で準々決勝まで勝ち進んだことは(八位入賞)まさに快挙と言えます。

### 女子青年が結束

半年を耐えぬく

活動活発化の口火となるか



わたしのアイデア

# 健康クッキング

④

藤田

武井 次子さん

〈食生活改善推進員〉

## ごま風味チーズ入りいわしフライ

### ●材料（4人分）

中型いわし 8匹 / メルテーチーズ 1箱 / マーガリン 40g / パセリ みじん切り 大さじ 1 / 白ごま 大さじ 4 / パン粉 カップ 1 / 卵 2 / ブチトマト 8 / ブロccoli 1 / レモン 1 / 小麦粉・揚げ油・塩・コショウ・ソース・牛乳 適量



三年前までは、主人、私、義母と大人三人の食事でしたから、昔風の焼魚とか和えもの、せいぜいスキヤキ、ステーキ位で、手のこんだ料理は、思いも及ばなかったのですが、主人が亡くなってから娘夫婦、孫達と食事を共にする様になりました。

若い人達、特に孫達の口に合う様なものかと考えながら、食事の支度をしております。

辛い孫は魚も良く食べ、特にいわしを好みますので塩焼き、ハンバーグと色々な風にして食卓にのせます。

塩焼きの時は残った骨をストープにのせ、カリカリに焼いてカルシウムと言って喜んでかじっております。

飽食時代と言うのか食事に喜びを感じない孫達に目先を

わが家の孫は魚が大好き。いわしの骨は焼いて食べる。カルシウムがいっぱい。

変え、食卓に上げたものは少しずつでも全部に箸をつける様にと話すのですが、食が細いのか全部食べてくれません。今の子供達は肉ばかりと聞きますが、わが家では野菜も魚も肉も好き嫌いなく食べます。

### ●つくり方

①マーガリンをやわらかくし、その中に分量のパセリを混ぜ入れ、チーズと同じ形になる様に小さなポリ袋に入れ冷凍庫で庖丁で切れるぐらいの固さにする。

②いわしの頭と腹わたをとり、水洗いした後、腹より開き骨をとる。その際尾を残す。

③パン粉に分量の白ごまを混ぜ合わせる。

④①のマーガリンとチーズを同じ位の大きさのひょうし切りにする。

（八本づつ）

⑤②のいわしに塩、コショウ、④のマーガリンとチーズを横に並べて頭の方よりくるくると巻いて爪楊枝で止め、小麦粉をつける。

⑥とき卵（牛乳を少量入れる）

⑦の油でカラリと揚げる。

⑧のパン粉の順につけて180℃の油でカラリと揚げる。  
⑦塩ゆでのブロッコリー、ブチトマト、半月切りのレモンを添える。



## ご存知ですか 児童扶養手当制度

次のいずれかに該当する児童を養育している方は、役場民生係にご相談下さい。

- ① 父母が婚姻を解消した児童
- ② 父が死亡した児童
- ③ 父が政令で定める程度の障害の状態にある児童
- ④ 父の生死が明らかでない児童
- ⑤ その他前各号に準ずる状態にある児童で政令で定めるもの

### ▼手当額

児童一人の場合  
『月額三万四千円』

## がんを防ぐための十二カ条

- ① バランスのとれた栄養を
- ② 毎日、変化のある食生活を
- ③ 食べ過ぎを避け、脂肪は控えめに
- ④ お酒はほどほどに
- ⑤ タバコは少なく
- ⑥ 適量のビタミンと繊維質のものを多く
- ⑦ 塩辛いものは少なめ、熱いものはさまして
- ⑧ 焦げた部分は避ける
- ⑨ かびの生えたものに注意
- ⑩ 日光に当りすぎない
- ⑪ 適度にスポーツを
- ⑫ 体を清潔に





No.10

かんぱる  
松本 淳司 さん  
長 科

### 自然卵にかける

今回は、自然卵（鶏卵）づくりで精出している長科の松本淳司さん取材しました。松本さんが養鶏を始めたのは昨年の六月、三十才になった年でした。

自宅でできる農家の副業をさがしていたところ、友人にすすめられました。百羽のひよこからスタートしましたが、現在では親鳥二百六十羽、ひよこ百五十羽を飼育しています。目標は、親鳥を五百羽まで増やしたいということでした。



## 談話室

聞きますと鶏にも色々な種類があるそうで、今飼っているのは「シェパー」「ピペコネラー」「ごとう」「シェパーラウン」の四種類だそうです。鶏の産卵率は環境に大きく左右され、そこで重要になるのが飼育方法です。普通、鶏は生後六ヶ月で卵を産み始め、約二年で廃鶏にしますが、餌の調整によっては五年位卵を生ませることも可能だそうです。しかし、この場合餌代が高くなる難しさがあります。もちろん餌の研究にもぬかりはありません。当然、自家配合で、トウモロコシ、魚粉、おから等十数種を配合しています。自然卵をつくるにはケージ（かご）飼養が困難なため大きな鶏舎を必要としますので、松本さんは手づくりで四棟建設しました。鶏は日照時にしか卵を産みません。夏は比較的多く採卵出来ませんが、これからの冬期間が大変だと言います。何をやるにも苦労はついて回りますが、近年自然食が人気を呼び、松本さん達の自然卵は青森市にある市民生協や自然食の会に大変好評だそうです、これを励みに頑張っています。曲り角に立つ農家経営を見つめる青年、松本淳司さんは今日も頑張る。



去る10月21日（金）午後6時から放送されたNHKテレビ「イブニング・ネットワーク」に、わが村が紹介されました。

この番組の一部は、中央公民館からの生放送でお伝えしました。

写真は、呼びかけにお集まり下さった方々のリハーサル風景です。

顔は笑っていても、心は緊張している一瞬です。

み  
つ  
け  
た  
10

### 12月行事予定

日	内容	担当
5	陶芸教室（夜）	中央公民館
7	（昼）	〃
12	（夜）	〃
15	もちつき大会	蓬田小学校
15	授業参観日	蓬田中学校
19	陶芸教室（夜）	中央公民館
20	乳児健診	民生課
21	陶芸教室（昼）	中央公民館
23	終業式	小学校・中学校
24	村営スキー場開き	社会教育課

けつばる蓬田人 ③

# ふるさとを遠くにあって

(株)マキアートセンター

社長 小松 万亀也さん



青森から上野まで、急行列車で十三時間、これが二十四年前の国鉄(現JR)の所要時間でした。  
ところが今では、東北新幹線が出来て盛岡まで三時間二十分位、そこから特急で青森

まで二時間ちょっと、トータルで五時間半位と(青森まで開通していないのに東北新幹線とは非常に矛盾している)、随分短縮されたものです。  
いま東京に勤務している人々の過半数は他県人と思われ  
ます。私の回りにも多数の東北出身者の方々が働いております。

デザイン関係の仕事柄、夜が遅く、徹夜や休日出勤も多く、いやな職業についていたものだといついつい泣きが入る事もありました。

しかし、東北人の強みで根性だけは誰にも負けないよう  
です。  
十八歳まで蓬田村で育った  
強みだと思えます。  
東京には緑がだんだん少なくなってきました。  
マンション住まいの為どう  
しても緑の野山を思い出しま  
す。

小学生時代の運動場は大き  
かったなあとか、山に出かけ  
て桑の実やアケビ取りをした  
事とか、小さい頃の思い出が  
今の年齢になっても頭脳に明

確に焼きついています。  
故郷があつて良かった、私  
はそう思います。  
もうすぐ青森に新幹線が届  
くはず。その時は若い人



## めも

- ▶現住所/東京都杉並区堀ノ内2の29の14-204号 ☎03-313-4357
- ▶生年月日/昭和21年6月24日
- ▶出身/阿弥陀川▶家族構成/妻(正子)・長女(千鶴)・次女(亜杏子)▶好きなもの/スポーツ(ゴルフ)・音楽鑑賞▶経歴/株式会社ペアー(昭和40年~42年)・デザイン会社勤務(昭和42年~45年)・株式会社マキ・アートセンター(昭和45年~現在)▶紹介者/森正家さん(阿弥陀川)

が東京に出て来て、良いところをどんどん取入れて蓬田村を  
発展させて欲しいものです。  
頑張れ蓬田村、けつばる蓬田人、期待しています。

## 戸籍の窓



### 人口と世帯数 (10月31日現在)

総人口 4,250人  
男 2,056人  
女 2,194人  
世帯数 1,042世帯

### お誕生おめでとうございます

八戸 隆仁 (孝二 三男  
則子)  
大澤 奨 (敏夫 長男  
友紀子)  
田中由香里 (由弘 長女  
敦子)  
坂本友紀乃 (信義 長女  
礼子)  
室谷 優 (法男 長男  
礼子)

### ご結婚おめでとうございます

(森 正 司 阿弥陀川)  
(飯 田 晴 美 青 森 市)  
(今 田 誠 平 内 町)  
(中 川 ふみ子 郷 沢)  
(越 田 博 文 広 瀬)  
(鎌 田 直 子 青 森 市)  
(今 弘 幸 阿弥陀川)  
(豊 島 寿美代 平 内 町)